

プログラム（敬称略）

11:00～11:05 開会挨拶 松井 南(理化学研究所環境資源科学研究センター)

11:05～ シンポジウム講演

11:05～11:30 「天然ゴム生合成機構の解明と多様なポリイソプレノイド生合成への展開」

高橋 征司(東北大学大学院工学研究科)

11:30～11:55 「ポリイソプレン鎖合成系の完全インビトロ再構成を目指して」

戸澤 謙(埼玉大学)

(ランチ) 交流棟2F 食堂 (Suica など交通系 IC カードのみ使用可) 1F 交流棟奥カフェあり

12:50～13:15 「天然ゴム生産植物の乳管細胞工学」

中澤 慶久(大阪大学大学院工学研究科 Hitz 協働研究所)

13:15～13:40 「乳管細胞の生体防御システムとしての生理学」

北島 佐紀人(京都工芸繊維大学)

13:40～13:55 「パラゴム RRIM600 のゲノム解読更新の現状と CAGE 発現解析」

蒔田 由布子(理化学研究所環境資源科学研究センター)

13:55～14:20 「パラゴムノキにおけるジャスモン酸及びエチレンへの応答」

鈴木 馨(産業技術総合研究所)

14:20～14:35 「ケミカルバイオロジーによるパラゴムラテックス様粒子の誘導」

栗原 恵美子(理化学研究所環境資源科学研究センター)

(14:35～14:50 休憩)

14:50～15:15 「ワユレ天然ゴムとタンポポ天然ゴムの伸長結晶化に関する研究」

池田 裕子(京都工芸繊維大学)

15:15～15:40 「電動化進展の中でのタイヤにおける天然ゴムの役割」

倉田 健児(社団法人 日本自動車タイヤ協会)

15:40～16:05 「新奇自己修復ポリマーの開発」

侯 召民(理化学研究所環境資源科学研究センター)

16:05～16:25 「人工代謝設計技術を用いたゴム原料モノマーのバイオ合成」

白井 智量(理化学研究所環境資源科学研究センター)

(16:25～16:35 休憩)

16:35～17:00 「メバロン酸経路の負の制御因子 HIGH STEROL ESTER1 の解析」

島田 貴士(千葉大学大学院園芸学研究科)

17:00～17:25 「植物の脂溶性テルペン化合物の細胞外分泌」

矢崎 一史(京都大学生存圏研究所)

17:25～17:45 「データ駆動型ものづくりシステムのご紹介」

加瀬 究(理化学研究所光量子工学研究センター)

17:45～18:00 総合討論 矢崎 一史(京都大学生存圏研究所)

18:00～ 19:30 ポスター発表・意見交換会 (懇親会)

理化学研究所横浜事業所交流棟2F パーティールーム